

2012.5.18 読売

(第3種郵便物認可)

2012年(平成24年)

障害者収入得られる社会に

障害者が一定の収入を得られる社会づくりを考える講演会「所得を保障する支援とは」重い障害者でも地域で生きるために・新しい価値の創造」が19日午後一時半から、福岡市中央区荒戸3の市民福祉プラザ(ふくふくプラザ)で開かれる。

障害のある子供を持つ母親らでつくる福岡市のNPO法人「障害者より良い暮らしネット」が企画。講演会では、障害者が豆腐など

母親らのNPO企画 あす福岡で講演会

の製造販売を行う就労支援施設で、全国平均の約4倍に当たる1人月5万円の給与を実現している宮城県社会福祉法人「はらから福祉会」の武田元理事長が「障害者でも自立できる給与の支払いを目指して」と題して基調講演。武田さんや福岡市の社会福祉法人「明日へ向かって」の末松忠弘管理者らによるトークセッションもある。

同ネットは、社員の大抵が知的障害者という「日本理化学工業」(本社・川崎市)が製造するチョコレート「キットパス」の販売を始めた。障害を持った人でも独自性のある商品製造の担い手の一員になれることをPRするとともに、同ネットの活動資金を充実させるのが目的。キットパスは通常のチョコレートと異なり粉が出ないのが特徴で、同ネットは福岡市内の障害者施設や個人に販売している。

90・7392・1000へ。

